

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」

2. 日付：令和3年6月1日（火）

3. 提出資料

日本原燃株式会社から、以下の設工認申請に関する補足説明資料の提出があった。

「機器、配管系の耐震評価類型化の基本ロジック（耐震機電 07）」

「配管設計における考慮事項に関する基本ロジック（耐震機電 15）」

「配管系の評価手法（定ピッチスパン法）に関する基本ロジック（耐震機電 16）」

「「水平 2 方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する評価部位の抽出」に関する基本ロジック（耐震建物 07）」

「「地震応答解析モデルに用いる鉄筋コンクリート造部の減衰定数に関する検討」に関する基本ロジック（耐震建物 10）」

「「応力解析におけるモデル化、境界条件及び拘束条件の考え方」に関する基本ロジック（耐震建物 15）」

「「地震荷重の入力方法」に関する基本ロジック（耐震建物 16）」

「「建物・構築物の耐震評価における組合せ係数法の適用性について」に関する基本ロジック（耐震建物 17）」

「「応力解析における断面の評価部位の選定」に関する基本ロジック（耐震建物 18）」

「耐震設計の基本方針に関する機器、配管系の類型化に対する分類の考え方について」

「地震応答計算書に関する地震応答解析における材料物性のばらつきに伴う影響評価について」

「耐震設計の基本方針に関する配管設計における考慮事項について」

「耐震設計の基本方針に関する配管系の評価手法（定ピッチスパン法）について」

「耐震設計の基本方針に関する耐震評価対象の網羅性、既設工認との手法の相違点の整理について（建物、構築物・機器、配管系）」

「地震応答計算書に関する地震応答解析における耐震壁のせん断スケルトンカーブの設定」

「地震応答計算書に関する地震応答解析における材料物性のばらつきに関する検討」

「今後の修正の方針について」